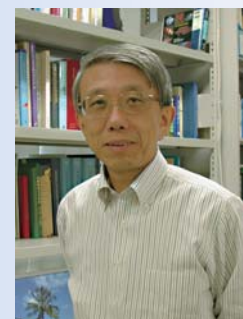


# マンボウとその仲間たち

## フグ目魚類の分類



標本資料センター 松浦啓一

マンボウやフグ、カワハギなどは魚類のなかで**最も進化したグループ**と言われています。これらの魚たちは**フグ目**に分類されています。フグ目魚類は形態も生態も多様です。マンボウは全長**3m**、体重**2トン**以上になる巨大な魚ですが、カワハギの仲間の *Rudarius minutus* は全長**3cm**で成熟します。

多くのフグ目魚類は熱帯から温帯の浅海に生息していますが、一部のフグ科の仲間は東南アジアやアフリカの淡水にすんでいます。フグ目には約**360種**が含まれ、**9科**に分類されています。ギマ科やモンガラカワハギ科のように、詳しく研究されているグループがある一方で、カワハギ科やフグ科、そしてマンボウ科のように分類学的な研究が不十分なグループもあります。多様な形態を示すフグ目魚類をご紹介します。

### 9科に分類されるフグ目魚類

ベニカワムキ科  
**Triacanthodidae**



写真提供：遠藤広光

ギマ科  
**Tricanthidae**



*Triacanthus nieuhofi*

モンガラカワハギ科  
**Balistidae**



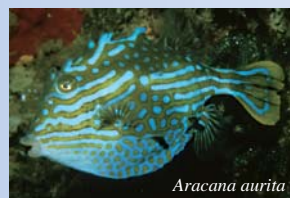
*Pseudobalistes flavimarginatus*

カワハギ科  
**Monacantidae**



*Monacanthus chinensis*

ハコフグ科  
**Ostraciidae**



*Aracana aurita*

写真提供：B. Hutchins

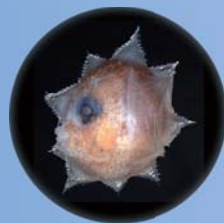
ウチワフグ科  
**Triodontidae**



*Triodon macrocephalus*



マンボウの稚魚（全長 3mm）  
写真提供：G. D. Johnson



この小さな赤ちゃんが  
こんなに巨大になります！

フグ科  
**Tetraodontidae**



*Arothron mappa*

ハリセンボン科  
**Diodontidae**



*Chilomycterus reticulatus*

写真提供：岩槻幸雄

マンボウ科  
**Molidae**



*Masturus lanceolatus*

写真提供：杉山秀樹



定置網で漁獲されたマンボウ。  
漁船や人と比べると大きさがわかります。  
写真提供：相良恒太郎

### 私が発表したフグ目魚類の新種の一部を紹介します



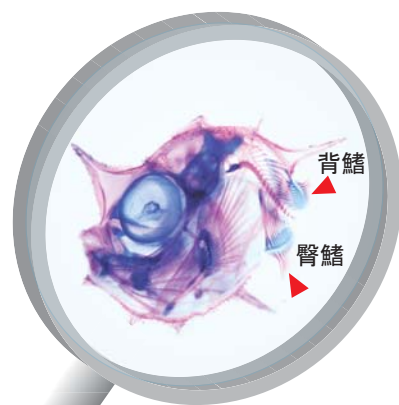
イトヒキオキハギ  
*Abalistes filamentosus* Matsuura and Yoshino, 2004  
西部太平洋の熱帯と亜熱帯の海にすんでいます。



ケショウフグ  
*Arothron caeruleopunctatus* Matsuura, 1994  
全長 70cm になる大型のフグです。  
インド洋と西部太平洋のサンゴ礁にすんでいます。



ソコモンガラ  
*Rhinecanthus abyssus* Matsuura and Shiobara, 1989  
琉球列島の水深 120 ~ 150m の海にすんでいます。



クサビフグ（マンボウの仲間）の稚魚の  
透明染色標本

硬骨を赤く、軟骨を青く染めた標本です。マンボウの仲間には尾鰭がありません。尾鰭のように見えるのは、背鰭と臀鰭の後部です。この部分が後方へ延長して、体の後縁を囲んで尾鰭のように見える構造ができあがります。矢印は背鰭と臀鰭の後部を示します。